

令和6年度 文学研究科専任教員個人研究教育等活動

(以下、掲載50音順)

◆青木 敬

【学外委員等活動】

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館 共同研究員、文化庁文化財部 発掘調査のイノベーションによる新たな埋蔵文化財保護システム構築のための調査研究事業・技術審査員、志摩市教育委員会 志島・畔名古墳群調査検討委員会委員、神奈川県教育委員会 神奈川県文化財保護審議会委員、高崎市教育委員会 北谷遺跡調査検討委員会委員・副委員長、日野市教育委員会 日野市文化財保護審議会委員、高崎市教育委員会 倉賀野浅間山古墳調査検討委員会委員、多摩市教育委員会 多摩市文化財保護審議会委員・副会長、海老名市教育委員会 海老名市文化財保護審議会委員・副会長、栃木県教育委員会 侍塚古墳調査指導委員会 指導委員、国史学会 評議員、海老名市教育委員会 海老名市文化財保護審議会専門委員・部会長（相模国分寺跡保存活用部会）、川崎市教育委員会 史跡橘樹官衙遺跡群調査整備委員会 委員、南陽市教育委員会 長岡南森遺跡確認調査委員、清瀬市史 執筆委員、独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 客員研究員、条里制・古代都市研究会 編集委員、考古学研究会 全国委員、立川市史 編集委員・先史部会副部会長、多摩川流域遺跡群研究会 調査員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・(共編著)「長野県安曇野市 穂高古墳群 2022年度E 6号墳発掘調査報告書」國學院大學考古学研究室、2024年02月29日
- ・(共著)「清瀬市史7 資料編 考古」(pp.289-458)、清瀬市、2024年03月31日
- ・(分担執筆)「日本石造文化事典」(pp.57-63、pp.91-96、pp.121-126、p.267、p.294)、朝倉書店、2024年10月01日

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著)「桜井茶臼山古墳・メスリ山古墳の墳丘復元とその評価」「桜井茶臼山古墳の研究—再発掘調査と出土遺物再整理—」pp.205～213、p.385、奈良県立橿原考古学研究所、2024年03月22日
- ・(単著)「古墳の墳丘形状と構築技術」『季刊考古学』、167号、pp.66～69、雄山閣、2024年05月01日

- ・(単著)「4 古墳時代(2023年の歴史学界―回顧と展望―)」『史学雑誌』、133-5号、pp.29-34、史学会、2024年05月20日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・「興福寺を掘る」奈良シニア大学 in 東京 特別講座、一般社団法人日本コミュニティカレッジ、2024年6月24日
- ・「清瀬の古代と集落遺跡」市史講演会、清瀬市、2024年10月15日
- ・「墳丘からみた東駿河の前期古墳」令和6年度富士市文化財シンポジウム 浅間古墳を臨み 東征す 倭王権とスルガの王、富士市教育委員会・沼津市教育委員会・三島市教育委員会・富士宮市教育委員会・伊豆の国市教育委員会、2024年10月19日
- ・「巨大前方後円墳築造の謎～墳丘盛土技術から実態に迫る～」令和6年度 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力を味わう市民講座(第1回)、羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会(NPO 法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会)、2024年10月26日

● 新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・(単著) 全国から厳選! 墳丘内を探検できる古墳、週間朝日 MOOK 歴史道、Vol.32、pp.40-49、p.100、朝日新聞出版、2024年03月06日
- ・(共著) IV 桜井茶白山古墳・メスリ山古墳墳丘の航空レーザー測量、桜井茶白山古墳の研究―再発掘調査と出土遺物再整理―、pp.159-168、奈良県立橿原考古学研究所、2024年03月22日
- ・(情報提供) NHK スペシャル取材班『新・古代史 グローバルヒストリーで迫る邪馬台国、ヤマト王権』、NHK 出版、2025年1月10日

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学: 主査 9名
- 学位審査(博士) 本学: 副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職:
 - ・入学試験委員長、入学部副部長

【社会活動】

- ・NHK スペシャル 古代史ミステリー(日本放送協会) 出演 2024年3月17日、東京の古墳を探索(早稲田大学エクステンションセンター中野校) 2024年7月、新潟

県上越市本長者原廃寺跡発掘調査指導（上越市教育委員会）2024年7月16日・10月8日、課内研修講師（茨城県教育財団）2025年1月27日

◆浅野 春二

【学外委員等活動】

一般社団法人儀礼文化学会理事長、日本道教学会理事、一般社団法人ヤオ族文化研究所監事

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

・（単著）「道教における男の霊魂と女の霊魂—召魂儀礼の男旛・女旛および女人十四魄をめぐる—」新國學、16号、pp.1～19、p.19、國學院大學院友学術振興会、2024年12月01日

【教育活動】

● 学位審査（修士）本学：主査 1名

【学内役職等】

● 学内委員：文学部中国文学科代表、文学部資格審査委員、大学院文学研究科文学専攻中国文学コース代表、大学院奨学金選考委員

【社会活動】

・國學院大學オープンカレッジ「漢文古典を学ぶ」講師、國學院大學院友会院友学術振興会公開講座「國學院の古典」講師

◆飯倉 義之

【学外委員等活動】

日本民俗学会 運営理事、現代民俗学会 理事、日本民俗学会第76回年会実行委員会 庶務委員、説話・伝承学会 委員、日本口承文芸学会 常任理事、河童連邦共和国 顧問

【研究活動】

● 著書・編著・監修

・（監修）小学図書館ニュース 1332号「“お盆”に何をするのかな」、少年写真新聞社、2024年07月18日

● 論文・書評・研究ノート

・（単著）「民俗学とホラーの親和性、あるいは民俗学者はなぜすぐに死んでしまうのか」「現代思想 特集・民俗学の現在」、52巻 6号、pp.194～201、青土社、2024

年05月01日

- ・(単著) 紹介 小島瓊禮『猫の王 猫伝承とその源流』、國學院雑誌、126巻2号、國學院大學、2025年2月15日
- ・(単著) 解説、阿部正路『日本の妖怪たち』、pp.267～273、KADOKAWA、2024年12月24日
- ・(単著) 花火大会も怪談もすべてお盆のせいだった、小学図書館ニュース附録、1332、p.1～1、少年写真新聞社、2024年07月18日
- ・(単著) インタビュー 民俗学で読み解く「海ノ民話」、文芸春秋特別編集文芸ムック 海ノ民話の世界、pp.44～60、文藝春秋、2024年07月17日
- ・(共著) 鼎談 汲めども尽きぬ「民俗ホラー」という土壌、ジャパン・ホラーの現在地、pp.145～188、集英社、2024年07月10日
- ・(単著) 【書評】 及川祥平著『心霊スポット考—現代における怪異譚の実態』、口承文芸研究、47、pp.177～181、日本口承文芸学会、2024年03月31日

● 学会発表・学術集会講演

- ・いま栃木の妖怪が熱い、栃木民話の会連絡協議会、栃木民話の会連絡協議会、2024年11月07日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・へびの民話と民俗—巳年を前にして—、朝日カルチャーセンター千葉教室、朝日カルチャーセンター千葉教室、2024年12月22日
- ・第5回「民話にみる死と生—蘇生・鎮魂・転生—」、國學院大學オンライン公開講座「死者と生きる—私たちは死といかに向き合ってきたのか—」、國學院大學エクステンションセンター、2024年11月08日
- ・渋谷でアジア語り～渋谷民話の会立ち上げに尽力した坂入政生さんを偲んで～、渋谷民話の会口演会、温故学会・渋谷民話の会、2024年10月13日
- ・この怪異がすごい！都市伝説のひみつ、松江図書館講演会、江戸川区立松江図書館、2024年07月27日
- ・現代ポップカルチャーに根付く「妖怪」の話（3）、台東学びのひろば 生涯学習スタート講座、台東区立千束社会教育館、2024年07月19日
- ・現代ポップカルチャーに根付く「妖怪」の話（2）、台東学びのひろば 生涯学習スタート講座、台東区立千束社会教育館、2024年07月12日
- ・現代ポップカルチャーに根付く「妖怪」の話（1）、台東学びのひろば 生涯学習スタート講座、台東区立千束社会教育館、2024年07月05日

- ・今につながる江戸の怪談文化、朝日カルチャーセンター千葉教室、朝日カルチャーセンター千葉教室、2024年06月29日
- ・#2 妖怪研究者が誘う、知られざる“鬼”の世界（飯倉教授・後編）、國學院大學 presents 学問の NUMA、國學院大學、2024年01月17日
- ・#1 妖怪研究者が誘う、知られざる“鬼”の世界（飯倉教授・前編）、國學院大學 presents 学問の NUMA、國學院大學、2024年01月10日

● 新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・（単著）かっぱよもやま話 十二皿目「へのかっぱ、かっぱのへ」、かっぱ新聞、238号、p.5～5、河童連邦共和国、2024年09月30日
- ・ざわざわ調査隊「なぜ人は夏に怪談を求めるのか?」、広島テレビ、テレビ派、2024年07月18日、
- ・なるほどハテナ「日本の夏は“ホラーの季節”理由は」、テレビ朝日、スーパーJチャンネル、2024年08月12日、解説
- ・まるごと大図解 怖いけど、気になる 妖怪、中日新聞社、中日子ども WEEKLY、2024年08月17日、コメント寄稿
- ・（単著）かっぱよもやま話 十一皿目「河童ときゅうりの関係は」、かっぱ新聞、237号、p.5～5、河童連邦共和国、2024年03月30日
- ・飯倉義之の『都市伝説研究所』、文化放送、西川あやの おいでよ！クリエイティ部、2024年02月23日、対談形式で解説

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 5名

【学内役職等】

- 学内委員：國學院雑誌編集委員、大学院紀要編集委員、大学院 FD 委員

【社会活動】

- ・三ノ輪ブンコ「ただのうわさです」#1～#16、原案となる資料と考察を提供
- ・てつがくカフェ04 テーマ「もったいないってなんだろう?」、一般社団法人 NOOK、展覧会「現代・江東ごみ百鬼夜行」、2024年12月14、基調スピーチ

◆石川 則夫

【学外委員等活動】

横光利一文学会 評議員、國學院大學國文學會 代表（常任委員）

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・(書評) 山中正樹著『川端康成——文学の構造と〈美〉の生成——』(「川端文学への視界」 39号 p.74~77 叡知の海出版 2024年6月20日)

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学: 主査 3名

● 学位審査(博士) 本学: 主査 1名

【学内役職等】

● 学内役職: 副学長、教学担当理事、教育開発推進機構長、教育開発センター委員長

【社会活動】

- ・霞ヶ浦高等学校講演(特別授業・2年生文系)「芥川龍之介「羅生門」の真実」(茨城県稲敷郡阿見町青宿50 令和6年7月16日)
- ・宮崎県院友会公開講演会・「若山牧水の文学—柳田・川端に触れつつ—」(於・宮崎神宮・神宮会館 令和6年8月27日)

◆石本 道明

【学外委員等活動】

全国漢文教育学会 常務理事、人間文化研究機構 国文学研究資料館 拠点連携委員会、
國學院大學中國學會 会長、日本宋代文学学会 理事

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・(共著) 國學院大學大学院 令和五年度 特定課題研究、神社所蔵漢文文献の発掘・調査・解説、244 (pp.43~54、pp.101~112、pp.139~146)、國學院大學大学院、2024年02月28日

● 学会発表・学術集会講演

- ・『論語』訓蒙書研究管見 ——日用と常人と、九州中国学会第72回大会、九州中国学会・学術振興会科研費共催、2024年05月11日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・相互討論「江戸時代に於ける中国古典と『心』と」、藝林學會 令和6年度 学術研究大会、藝林學會、2024年11月09日
- ・浅見綱齋と楚辭—朱子学になぜ文学が必要なのか—、藝林學會 令和6年度 学術研究大会、藝林學會、2024年11月09日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：大学院文学研究科幹事・大学院代表幹事 大学評議員
- 学内委員：学則委員 学修支援センター委員 教職センター委員 個人情報保護審査委員 大学院委員会委員 大学院入試委員 大学院紀要編集委員 大学院国際交流委員 大学院国際学術交流委員 大学院奨学金選考委員 奨学金返還免除候補者評定委員 大学院資格審査委員 大学院基本問題検討委員

【社会活動】

- ・渋谷区文学講座「漢文古典 人に学ぶ2 ～史伝の魅力～」第3回講師 儀礼文化学会 儀礼文化講座「儒教」講師 2025年2月9日

◆伊藤 龍平

【学外委員等活動】

- 説話・伝承学会 代表委員、日本口承文芸学会 委員（会報担当）、日本民俗学会 理事（会計担当）、日本昔話学会 委員、昔話伝説研究会 副会長、石川県かほく市『かほく市史』編集専門委員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「ネットロア「きさらぎ駅」試論—異郷訪問譚・神隠し譚の視点から—」『説話・伝承学』32号 51～66頁、説話・伝承学会、2024年03月31日
- ・（単著）「子取り・子脅し・子育て—零落説の検討と口承文化の中の妖怪—」『伝承文化研究』1～15頁、國學院大學伝承文化学会、2024年09月30日
- ・（単著）「マーモが棲む山—家族が伝承させた妖怪—」『國學院雑誌』125巻～11号 17～35頁、國學院大學、2024年11月15日
- ・（単著）「子取り論序説—妖怪伝承の現代的意義—」『伝承文化研究の現代的課題』清文堂、2025年3月31日※予定
- ・（単著）「鉄道怪談 今昔物語—「偽汽車」から「きさらぎ駅」まで—」『怪と幽』18号 52～55頁、角川書店、2024年12月20日
- ・（単著）「書評 勝俣隆『七夕伝説の謎を解く』」『週刊読書人』2024年9月13日号、株式会社 読書人、2024年09月13日

● 学会発表・学術集会講演

- ・(単著)「翻刻 沓沢家旧蔵写本『狐夜嘶』(上)一口承文芸研究史上の一問題―」『澁谷近世』 30号 2～15頁、國學院大學近世文学会、2024年03月31日

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学: 主査 2名、副査 4名
- 学位審査(博士) 本学: 副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員: 学生部委員

【社会活動】

- ・「渋谷に、ヌシは可能か?」2024年01月29日 omomo プロジェクト トークイベント (共催 渋谷ヒカリエ) ※同名の冊子を制作。
- ・「妖怪学入門」2024年6月16日 まちなかキャンパス長岡 ※市民講座
- ・「水底の町の時代―さだまさしの歌世界民俗誌―」2024年7月28日 さだまさしんぼじうむ第一部・民俗学編 ※シンポジウム ※さだまさし研究会 編『さだまさし解体新書』(2024年、大和書房)に同名の小文あり。
- ・「ヌシの棲む国―利根川水系の1000年史から―」2024年11月16日 朝日カルチャーセンター ※オンライン講座
- ・TBS テレビ「ワールド極限ミステリー」2024年1月22日 ※出演
- ・「山の人生、里の人生―木地屋がいた時代―」2025年3月刊行予定『映画『光る川』劇場用パンフレット』カルチュア・パブリッシャーズ

◆岩崎 雅彦

【学外委員等活動】

藝能学会常務理事

【研究活動】

● 論文

- ・(単著)「袖の呪力」『日本文学論究』 84、國學院大學國文學會、2025年03月20

● 研究ノート

- ・(単著)「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 351」月刊『国立能楽堂』479号。独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年01月01日
- ・(単著)「証言・能楽史/能を見た人びとの記録 352」月刊『国立能楽堂』480号。独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年02月01日

- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 353」月刊『国立能楽堂』481号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年03月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 354」月刊『国立能楽堂』482号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年04月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 355」月刊『国立能楽堂』483号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年05月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 356」月刊『国立能楽堂』484号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年06月01日
- ・(単著)《清経》の古型 『鍬仙』746号。鍬仙会、2024年06月14日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 357」月刊『国立能楽堂』485号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年07月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 358」月刊『国立能楽堂』486号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年08月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 359」月刊『国立能楽堂』487号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年09月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 360」月刊『国立能楽堂』488号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年11月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 361」月刊『国立能楽堂』489号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2024年12月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 362」月刊『国立能楽堂』490号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2025年01月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 363」月刊『国立能楽堂』491号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2025年02月01日
- ・(単著)「証言・能楽史／能を見た人びとの記録 364」月刊『国立能楽堂』492号。
独立行政法人日本芸術文化振興会、2025年03月01日

● 著書・編著・監修

- ・(分担執筆)「間狂言資料集成」法政大学能楽研究所、2024年02月29日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・(単著)「説話・能における擬人化」『日本文学論究』84冊。國學院大學國文學會、
2025年03月20日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：副査 2名

【学内役職等】

- 学内役職：文学専攻代表・日本文学コース代表
- 学内委員：図書館委員

【社会活動】

・ 國學院大學オープンカレッジ「能と文学18—古典文学から能へ—」。4～12月

◆岩橋 清美

【学外委員等活動】

国史学会 評議員、交通史学会 運営委員、日本風俗史学会 理事、日本歴史学協会 学会推薦委員、小田原市文化財保護委員会 委員、八王子市文化財保護審議会 委員、まちだ市民大学 HATS プログラム委員会 委員、東京都文化財保護審議会 委員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・ (単著)「歴史史料の可能性」『國學院雑誌』125～4、pp.40～41、國學院大學、2024年5月15日
- ・ (単著)「書評と紹介：大友一雄・太田尚宏編『バチカン図書館所蔵マリオ・マレガ資料の総合的研究』」『国史学』241、pp.167～174、国史学会、2024年05月30日
- ・ (単著)「地震災害情報における摺物（瓦版）の特質」『関東近世史研究』94、pp.20～24、関東近世史研究会、2024年05月30日
- ・ (共著)「1861年テバット彗星位置測量精度—土御門家と問家の測量比較を中心に—」『アジア遊学』296号、pp.92～102、勉誠社、2024年09月30日
- ・ (単著)「連光寺村名主富澤家の文化活動と地域運営」（『多摩のあゆみ』第197号、pp.24～33、たましん地域文化財団、2025年2月28日）

● 学会発表・学術集会講演

- ・ 「賀茂別雷神社日記に見る文政京都地震の被害状況と人々の対応」、日本地球惑星科学連合 日本地球惑星科学連合2024年大会、日本地球惑星科学連合、2024年05月30日
- ・ 「近世後期における歴史認識の生成・展開とその特質」、歴史科学協議会第58回大会、歴史科学協議会、2024年11月30日
- ・ 「異分野融合で切り拓く歴史的オーロラ研究」、京都大学宇宙総合学研究ユニット第18回宇宙学シンポジウム「京の宇宙総合学」、京都大学宇宙総合学研究ユニット、2025年2月9日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・「江戸時代の人々が見た京都の夜空—オーロラと彗星をめぐる言説と天文認識—」、令和6年度上賀茂神社歴史講座、賀茂別雷神社、2024年8月18日
- ・「江戸時代の人々が見たオーロラ」、さいたま市立博物館第48回特別展「さいたまと近世の天文—稲垣田龍が見た夜空—」関連講座、さいたま市立博物館、2024年11月03日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 4名
- 学位審査（博士）本学：副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：教務委員 國學院雑誌編集委員 大学院紀要編集委員

【社会活動】

- ・パルテノン多摩ミュージアム2024年度講座講師、実践女子大学生涯学習センター講座講師

◆内川 隆志

【学外委員等活動】

相模原市文化財保存活用地域計画作成検討協議会議長、武蔵野市 + A 5: H 6 旧赤星鉄馬邸の利活用に関する有識者会議副議長、文化庁文化審議会文化財分科会 第一専門調査会専門委員、塩尻市新平出博物館基本計画検討委員会委員、熱海市文学館設立準備委員会委員、茅野市 尖石石器時代遺跡保存管理計画策定指導委員会委員、武蔵野市文化財保護委員会委員長、相模原市文化財保護審議会副委員長、杉並区文化財保護委員会委員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）『榲園好古図譜』と根岸武香 企画展示図録『榲園好古図譜北武蔵の名家根岸家の古物』 國學院大學博物館 2024年2月7日
- ・（単著）『榲園好古図譜』と柏木貨一郎 『人文資料形成史における博物館学的研究』Ⅲ—根岸友山・武香旧蔵資料の研究と公開—、令和3年度 科学研究費基盤研究C 課題番号21K210002（代表 内川隆志）2023年度 研究成果報告 2024年02月31日
- ・（単著）書評 松浦里綾著「肥前磁器の意匠研究—柿右衛門様式の成立と展開」 國學院雑誌 第125巻第6号 國學院大學 2024年06月15日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名
- 学位審査（博士）本学：主査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：國學院大學博物館副館長・研究開発推進機構学術資料センター長

【社会活動】

- ・ 國學院大學博物館企画展『榲園好古図譜北武蔵の名家根岸家の古物』
- ・ 武蔵野市立武蔵野ふるさと歴史館のリニューアル式典講演
- ・ シンポジウム 「何にための博物館学 岐路に立つ博物館・求められる未来像」 講師 「近代博物館学の階梯 / 棚橋源太郎が目指してきたもの」

◆江川 式部

【学外委員等活動】

（財）東方学会 地区委員、唐代史研究会 副会長、法史学研究会 幹事

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート
 - ・（共著）『封氏聞見記』訳注（一一）、『札幌大学研究紀要』、第7号、未定、札幌大学、2025年03月31日
 - ・（共著）『封氏聞見記』訳注（一〇）、『札幌大学研究紀要』、第6号、pp.362～344※逆ページ、札幌大学、2023年03月31日
- 学会発表・学術集会講演
 - ・ 金成奎氏「宋代皇帝喪葬儀禮の構造と意義—『儀禮』・『大唐元陵儀注』との比較」報告に関するコメント、国際研究集会「東アジアの喪葬儀礼と王権」、大阪大学伴瀬明美研究代表、2024年12月21日

【教育活動】

- 学位審査（博士）本学：副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：大学院文学研究科入試委員、文学部図書館委員、文学塾実施委員

【社会活動】

- ・ 立命館孔子学院 中国文化講座 担当講師（2024年07月27日）

◆遠藤 潤

【学外委員等活動】

明治聖徳記念学会 評議員、企画・編集委員、宗教研究諸学会連合 運営委員、日本宗教学会評議員、神道宗教学会 理事

【研究活動】

● 学会発表・学術集会講演

- ・（単独）教導職と神道教派一制度の視点から一、日本宗教学会第83回学術大会、日本宗教学会（2024年9月14日）
- ・（単独）異界・怪異をめぐる信と虚実一平田国学を焦点として一、神道宗教学会第78回学術大会シンポ「メディアと宗教」、神道宗教学会（2024年12月7日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 11名
- 学位審査（博士）本学：主査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：図書館長、大学院文学研究科神道学・宗教学専攻専攻代表
- 学内委員：図書館委員（委員長）、学術情報リポジトリ委員（委員長）、公開講座委員、情報センター委員、大学院委員会委員

【社会活動】

- ・講演「古事記が語ること一神とその世界一」、越谷市文化財講演会、越谷市、2024年9月29日

◆大石 泰夫

【学外委員等活動】

北上市史編さん専門委員 民俗部会会長、北上市文化財審議会 会長、奥州市文化財審議会 委員、文化遺産の防災に関する有識者会議 委員、藝能学会 常任理事、一般社団法人日本民俗学会 会長、岩手民俗の会 運営委員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・（単）防災と民俗、國學院雑誌、第125巻第11号、pp.1～16、p.16、國學院大學、2024年11月15日
- ・（単）災害と文化財、そして民俗、國學院雑誌、第125巻第8号、pp.20～21、p.2、國學院大學、2024年08月15日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 2名
- 学位審査（博士）本学：副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：日本文学科学科代表（令和6（2024）年3月まで）
- 学内委員：大学院国際交流委員会 委員長（令和6（2024）年3月まで）、公開講座
委員会委員 委員長

【社会活動】

- ・ 國學院大學オープンカレッジ講師、國學院大學公開古典講座講師、國學院大學萬葉
の花の会講師

◆大久保 桂子

【学外委員等活動】

NHK 教育テレビ「高校世界史」講師、朝日カルチャーセンター（新宿）「イギリス
の歴史と文化」講師、日本私立大学連盟学生委員会委員長、日本学生支援機構奨学
事業運営協議会委員、東都大学野球連盟理事、日本学生支援機構奨学制度運営協議
会 委員

◆小田 勝

【学外委員等活動】

表現学会 理事・編集委員、日本語学会 評議員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・（単著）『源氏物語全解説 第1巻 桐壺・帚木・空蟬・夕顔』、p.608、和泉書院（2024
年03月31日）
- ・（単著）『源氏物語全解説 第2巻 若紫・末摘花・紅葉賀・花宴』、p.456、和泉書
院（2024年12月25日）

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「形状性名詞句考」『国語研究』87号、pp.37～48、國學院大學国語研究会（2024
年02月28日）
- ・（単著）「高等学校での古典語探究のすすめ」『日本語探究のすすめ』日本語学会編、
pp.240～245、大修館書店（2024年12月30日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：副査 1名
- 学位審査（博士）本学：副査 2名

【学内役職等】

- 学内委員：給与委員

【社会活動】

- ・「『幻』巻を読む（講読1）紫上の遺愛の桜」國學院大學公開古典講座『源氏物語』（2024年7月24日）

◆加瀬 直弥**【学外委員等活動】**

神道宗教学会 理事

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「八百万の神の祓の効用と、その受容—平安時代中期までの百官大祓を中心に—」『國學院大學研究開発推進機構紀要』16号 p 1～p 23 國學院大學研究開発推進機構 2024年03月31日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 3名

【学内役職等】

- 学内委員：教務部委員

◆神長 英輔**【学外委員等活動】**

ロシア史研究会 委員

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）書評 高橋亮一著『北方海域をめぐる国際政治史』、『日本歴史』、2025年4月号、吉川弘文館、2025年03月20日。

【学内役職等】

- 学内委員：入試実施委員（令和6年3月まで）、公開講座委員（令和6年3月まで）

【社会活動】

- ・NHK 総合『歴史探偵』（2024年4月3日放送）の「日露戦争 知られざる開戦のメカニズム」に監修協力。

◆菊地 康人

【学外委員等活動】

日本語学会 評議員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）現代語の逆接の「ものの」、国語研究 87号、左45～左73、p.29. 國學院大學国語研究会、2024.2.28.
- ・（単著）「Aは Bより……」文の〈成立条件〉—あわせて、「は」「もっと」「Vたほうがいい」について—、国学院大学日本語教育研究 15号、1～14、p.14. 国学院大学日本語教育研究会、2024.3.31.
- ・（単著）現代語「こそ」を捉え直す—〈強調〉という名づけを超えて—、国語研究 88号、左87- 左112、p.26、國學院大學国語研究会、2025.2.28.
- ・（単著）非母語としての日本語の読解上の難所—中上級を中心に、「ている」・「は」・連体修飾・文構造について—、國學院大學大学院紀要 56号、左1～左24、p.24. 國學院大學大学院、2025.3.31.

● 学会発表・学術集会講演

- ・数十年後の「近代語」研究のための題材—いま変わりつつある日本語の観察から—、日本近代語研究会 2024年度春季大会（第412回研究会）、日本近代語研究会、2024.5.31.

【教育活動】

● 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 3名

● 学位審査（博士）本学：副査 5名

【学内役職等】

● 学内委員：國學院大學国語研究会評議員・編集委員

【社会活動】

- ・[高校生・高校教員向け講演] 「日本語って……」（國學院大學「文学塾」第7期、國學院大學渋谷キャンパス5301教室、2024年3月23日）
- ・[一般向け講演] 「日本語ってどんなことば？—言語学的に見ると—」（生涯学習ア

カデミーちば 第10期 第4回、千葉市生涯学習センター、2024年7月17日)
 ・[一般向け講演]「いま変わりつつある日本語―「ら抜き」「させていただく」などを解析する―」(渋谷区民大学講座、國學院大學渋谷キャンパス学術メディアセンター常盤松ホール、2024年11月23日)

◆黒崎 浩行

【学外委員等活動】

日本宗教学会 理事、神道宗教学会 理事、宗教文化教育推進センター 運営委員、神社本庁 教学委員、神社本庁 教化講師、日本宗教連盟 理事

【研究活動】

● 著書・編著・監修

・(分担執筆) 基礎ゼミ 宗教学 [第2版]、p.196 (pp.131-138)、世界思想社、2024年04月15日

● 学会発表・学術集会講演

・神輿がつなぐ地域のいまと未来、第49回日本文化を知る講座「祭り・信仰と地域」、國學院大學研究開発推進機構、2024年07月20日
 ・現代日本における災禍のメディア表象と宗教・伝統文化、神道宗教学会第78回学術大会シンポジウム「メディアと宗教」、神道宗教学会、2024年12月07日

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学：主査 7名、副査 4名

【学内役職等】

● 学内役職：神道文化学部長

● 学内委員：神道研修部委員、研究開発推進機構運営委員、スポーツ推薦入学制度委員、予算委員、評議員

◆齋藤 智哉

【学外委員等活動】

愛知県小牧市立味岡中学校指導助言者、東京都八王子市立浅川中学校指導助言者、三重県南牟婁郡紀宝町及び御浜町教育委員会指導助言者、法務省矯正研修所任用研修課程法務教官応用科研修講師

【研究活動】

● 著書・編著・監修

・(共著)「芦田恵之助」『教育方法学辞典』、p.316 (1)、学文社、2024年10月26日

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学：副査 1名

【学内役職等】

● 学内委員：文学部教務委員、教職センター委員

◆笹生 衛

【学外委員等活動】

袖ヶ浦市教育委員会 国史跡山野貝塚整備基本計画策定委員会、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群特別研究事業 委託研究者、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 専門家会議委員、財団法人印旛郡市文化財センター 評議員、神道宗教学会 会長、木更津市教育委員会 文化財保護審議員、袖ヶ浦市教育委員会 文化財審議会委員、富津市教育委員会 文化財審議会委員、羽咋市国史跡寺家遺跡調査指導委員会委員、香取市国史跡国史跡下総佐倉油田牧跡保存活用計画協議会委員。

【研究活動】

● 著書・編著・監修

・(単著) 古代末期の気候変動と新たな祭祀・交通の展開 季刊 考古学 168号、pp.53～56、p.4、雄山閣、2024年08月01日。

・(単著) 10世紀の気候変動がもたらしたもの—東国の集落と水田の景観変化から— 季刊 考古学 168号、pp.38～41、p.4、雄山閣、2024年08月01日。

● 論文・書評・研究ノート

・(単著) 宗像・隠岐の島における古代祭祀の意味と中世の変容 世界遺産 宗像・沖ノ島 みえてきた「神宿る島」の実像、吉川弘文館、2024年02月20日。

● 学会発表・学術集会講演

・景観形成と神・靈魂観—日本列島東部、3世紀～10世紀の事例分析から— 新学術領域(研究領域提案型)出ユーラシアの統合的人類史学 文明創出メカニズムの解明 第10回全体会議、新学術領域研究(研究領域提案型)2019年度～2023年度

・「出ユーラシアの統合的人類史学—文明創出メカニズムの解明—」領域代表、松本

直子、2024年3月2日。

- ・神籬から神宮へ—近年の祭祀遺跡の調査成果から考える神宮社殿の特徴— 神宮評議員会講演、神宮司庁、2024年06月06日。

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・古代の水の祭祀—祭祀遺跡と文献史料から考える— 埼玉県文化財保護協会第69回文化財講演会、埼玉県文化財保護協会、2024年08月01日。
- ・考古学から見た諏訪大社の起源と景観—古代から中世へ、そして現代へ— 全国諏訪神社連合大会講演、全国諏訪神社連合会、2024年10月22日。
- ・コメント「宗像における交流の影響と信仰の変化—宗教史の観点から—」 世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群 第2期特別事業 第1回国際検討会「海域のネットワーク—交流と祭祀・信仰の変化—」、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会、2024年12月22日。

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 1名

- 学位審査（博士）本学：主査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：研究開発推進機構機構長、國學院大學博物館長
- 学内委員：学則委員会委員

【社会活動】

- ・NHKBS、2024年1月3日放送「平安時代サミット2024 本当に『平安』だったのか」出演。読売新聞11月19日「〔勤労感謝の日〕となった今もかたちを変えて受け継がれる宮中祭祀「新嘗祭」」でコメント。

◆佐藤 長門

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・（共編著）『翻刻・影印 天平諸国正税帳』 八木書店（2024年11月01日）

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「禅林寺宗叡の密教修学」『國學院大學大学院紀要—文学研究科』55号 pp.1～22、p.22、國學院大學大学院（2024年02月29日）
- ・（単著）「禅林寺宗叡の入唐とその後」『東アジア文化研究』11号 186（1）～166（21）、21、國學院大學大学院文学研究科（2024年09月02日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名

【学内役職等】

- 学内役職：大学院委員長、大学院文学研究科委員長、國學院大學評議員

【社会活動】

- ・NHK・Eテレ「知恵泉」（孝謙・称徳天皇／飯高諸高・和氣広虫）出演（7月2日・9日）
- ・院友会岩手県支部講演会「天皇と貴族の相克—奈良時代を中心として—」（7月2日）
- ・若木育成会静岡県東部講演会「伊豆に流された古代貴族」（7月28日）

◆澤崎 久和

【学外委員等活動】

越前市史編纂委員会 委員
日本杜甫学会評議員

【研究活動】

- 著書・編著・監修

- ・（共著）唐代小説集『河東記』詳注 p.694 汲古書院、2024.5.15

【学内役職等】

- 学内委員：大学院紀要編集委員会委員

【社会活動】

- ・國學院大學オープンカレッジ「唐代における詩の役割と小説の役割」2024年10月26日

◆高橋 秀樹

【学外委員等活動】

国立歴史民俗博物館『兼仲卿暦記』修復検討会、三浦一族研究会 研究会アドバイザー

【研究活動】

- 著書・編著・監修

- ・（共著）『吾妻鏡』の時代（pp.202-222）（山川出版社、2024年12月20日）
- ・（共著）中世公家の生活と仕事（pp.55-67）（同成社、2025年02月20日）
- ・（共編著）史料纂集 勘仲記 第八（八木書店、2025年02月28日）

- 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）三浦義村は公暁の「御乳母夫」だったのか 本郷 169号 pp.28～30（吉川

弘文館、2024年01月01日)

- ・(単著) 吾妻鏡精読(1)―治承四年(一一八〇)四月～八月― 三浦一族研究 28号 pp.62～111、p. 50(横須賀市、2024年03月31日)
- ・(単著) 2023年の歴史学界―回顧と展望― 日本 中世 史料 史学雑誌 133編 5号 pp.76～78、p.3(史学会、2024年05月20日)
- ・(単著) 國學院大學図書館所蔵『文永二年伝法灌頂記』について 國學院雑誌 125巻 8号 pp.1～19、p.19(國學院大學、2024年08月15日)
- ・(単著) 吾妻鏡精読(2)―治承四年(一一八〇)九月～十月― 三浦一族研究 29号(三浦一族研究会、2025年03月31日)

【学内役職等】

- 学内役職：大学院史学専攻代表
- 学内委員：大学院教員資格審査委員、大学院奨学金選考委員、大学院基本問題検討委員、学部資料室委員

【社会活動】

- ・講座「吾妻鏡を読む」(三浦一族研究会、2024年1月～2025年3月)
- ・講演「歴史教科書と日本中世史研究、そして教科書検定」(社会科指導技術向上研修会三分野合同研究発表会、2024年2月)
- ・「吾妻鏡を読む」(國學院大學オープンカレッジ、2024年10月～12月)
- ・地域歴史講座「和田合戦」(地域アカデミア Web 講座、2024年11月)
- ・講演「三浦義村の実像」(三浦一族研究会講演会、2024年11月)

◆高山 実佐

【学外委員等活動】

中央教育研究所 東書教育賞審査委員、大村はま記念国語教育の会 理事、日本国語教育学会 高等学校部会副部会長、國學院大學国語教育研究会顧問、国語教育史学会『国語教育史研究』編集委員、三省堂 高等学校国語教科書編集委員、川崎市教員等育成協議会委員、広尾中学校学校運営協議会委員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著) 国語科教育における言語の機能―戦後学習指導要領、高等学校段階を中心に―(『國學院大學教育学研究室紀要』第58号、國學院大學教育学研究室、2024年02月20日)

- ・(単著)「ことばの学び」を求めて—高等学校国語科授業を考える—(『早稲田大学国語教育研究』第44集、早稲田大学国語教育学会、2024年03月30日)

● 学会発表・学術集会講演

- ・高等学校国語科における「言葉の働き」に関する考察—現行教科書(令和4(2022)年検定以降)採録の「言語教材」を中心に—(第147回全国大学国語教育学会越谷大会、2024年10月26日)
- ・改めて教職課程の学びを考える—國學院大學の事例—(拓殖大学令和6年度教職課程FD講演会、2024年12月06日)

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学: 主査 2名

【学内役職等】

● 学内役職: 教育開発推進機構教職センター長

◆竹内 正彦

【学外委員等活動】

日本古典文学学術賞選考委員、中古文学会 常任委員・編集委員・委員、日記文学会運営委員、國學院大學国文学会 常任委員・委員

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著)村雨のまぎれの光源氏—『源氏物語』における「ひき隠す」をめぐって—『言葉から読む平安文学』(室城秀之編)(武蔵野書院)2024年3月11日 pp.285~302
- ・(単著)紫上の死地—『源氏物語』「御法」巻における即日葬送をめぐって—『平安朝の文学と文化—紫式部とその時代—』(川村裕子編)(武蔵野書院)2024年4月26日 pp.267~285
- ・(単著)光源氏最後の日—『源氏物語』「幻」巻の巻末の表現世界—『日本文学研究ジャーナル』第33号(古典ライブラリー)2025年3月30日(予定)

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・(単著)紫式部と源氏物語『温故叢誌』第78号(温故学会)2024年11月1日 pp.21~28

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学: 主査 4名

● 学位審査(博士) 本学: 主査 1名

【学内役職等】

- **学内委員**：文学部教務委員・文学部教員資格審査委員

【社会活動】

- ・「源氏物語の女君たち—桐壺更衣の愛と死—」（國學院大學院友學術振興会公開講座「國學院の古典」）令和6年1月11日
- ・「紫式部と源氏物語」（温故学会塙保己一検校生誕第278年記念大会記念講演会）令和6年5月5日
- ・「光る源氏へ—源氏物語をいかに読むか—」（國學院大學院友大会一般講演会）令和6年5月25日
- ・「恋とさすらいの源氏物語」（國學院大學若木育成会秋田県支部結成50周年記念講演会）令和6年6月22日
- ・「（講読）光源氏の退場」（國學院大學公開古典講座「『源氏物語』『幻』巻を読む」）令和6年7月28日
- ・「源氏物語の女君たち—六条御息所と葵の上—」（國學院大學院友会新潟県支部総会講演会）令和6年10月26日
- ・「源氏物語の世界—桐壺更衣の愛と死—」（國學院大學院友会埼玉県東支部総会講演会）令和6年11月9日
- ・「紫式部と源氏物語」（三鷹市東部ひまわり学苑歴史講座）令和6年11月14日
- ・「源氏物語の女君たち—夕顔の恋—」（國學院大學院友學術振興会公開講座「國學院の古典」）令和7年1月16日
- ・「源氏物語の巻々を読む—「少女」巻～「藤袴」巻—」（國學院大學オープンカレッジ）令和6年4月～12月（全10回）
- ・「「源氏物語」の世界」（朝日カルチャーセンター横浜教室）令和6年1月～令和7年3月

◆武田 秀章**【学外委員等活動】**

神社本庁教学委員、神道宗教学会 理事、明治聖徳記念学会常務理事、神社本庁教学委員、神道文化会 理事

【研究活動】

- **著書・編著・監修**

- ・（単著）『維新时期天皇祭祀の研究』（p.463、法蔵館、2024年01月15日）

- ・(単著)『神道史から見た式年遷宮』(p.69、伊勢神宮崇敬会、2024年07月01日)

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著)「門脇重綾『垂統大義』考—仲哀天皇朝を巡る記述を中心に—」(『國學院雑誌』125～6号 pp.1～18、p.18、國學院大學、2024年06月15日)

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・「古事記を読む」(東京大神宮新年会 東京大神宮 2024年01月15日)
- ・「古事記を楽しむ」(秋田県神社庁研修所 教養研修会 秋田県神社庁研修所(主管 秋田県女子神職会) 2024年04月19日)
- ・「学生と読む古事記」(院友神職会静岡県支部総会 院友神職会静岡県支部 2024年05月13日)
- ・「古事記を考える」(東北地区婦人神職協議会設立五十周年記念大会 記念講演 東北地区婦人神職協議会 2024年10月03日)

● 新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・(単著)新刊紹介 橋本政宣編『後陽成天皇』(「神社新報」3688号 p.6～6、p.1、神社新報社、2024年07月01日)

【教育活動】

● 学位審査(博士) 本学：主査 1名

【学内役職等】

● 学内委員：神道研修部委員会委員 神道文化学部教員資格審査委員会委員 大学院基本問題検討委員会委員

◆谷口 雅博

【学外委員等活動】

古事記学会理事、上代文学会理事、古代文学会委員、日本文学協会委員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・(監修)『眠れなくなるほど面白い古事記』(日本文芸社、2024年11月01日)
- ・熊は何故ほのかに現れるのか(『日本文学』、日本文学協会、2024年11月10日)

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著)金井清一著『古事記編纂の論』(『古事記年報』66号、古事記学会、2024年03月06日)

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：文学部副学部長
- 学内委員：自己点検・評価委員、教育開発推進機構運営委員

【社会活動】

- ・ 講座：國學院大學院友会館「風土記を読む講座」年10回
- ・ 講座：朝日カルチャー千葉「『古事記』の謎を読み解く」7月、8月、9月

◆谷口 康浩**【学外委員等活動】**

文化庁文化審議会文化財分科会第三調査会 専門委員、埼玉県文化財保護審議会 委員、
千葉市史跡保存整備委員会 委員、立川市史編さん編集委員会 先史部会長

【研究活動】

- 科学研究費補助金

- ・ 基盤研究（S）21H04983『半定住狩猟採集民の社会組織と葬制：骨考古学先端技術との連携による先史社会の復元』研究代表者（令和3～令和7年度）

- 著書・編著・監修

- ・ 居家以岩陰遺跡Ⅲ 第4次・第5次発掘調査報告書 補遺編 [動物遺存体] p.33 + 図版7、國學院大學文学部考古学研究室、2024年02月29日（共編著）
- ・ 清瀬市史 資料編7 考古 p.626、清瀬市、2024年03月31日（編著）
- ・ 日本石造文化事典 p.860、朝倉書店、2024年10月01日（共編著）

- 論文・書評・研究ノート

- ・ 論文 勝坂と阿玉台－土偶表象に表れた文化生態的差異－『縄文社会の探求－高橋龍三郎先生古稀記念論集－』pp.357～366、六一書房、2024年01月20日（単著）
- ・ 論文 考古学からみたDNA分析 考古学研究会70周年記念誌『考古学の輪郭』pp.228～229、考古学研究会、2024年04月20日（単著）

- 学会発表・学術集会講演

- ・ 人骨研究の現在 東京都遺跡調査・研究発表会49 発表要旨 pp.10～11、東京都教育委員会、2024年03月03日（単著）
- ・ 群馬県居家以岩陰遺跡の調査成果 日本考古学協会第90回総会 研究発表要旨 p.50～50、日本考古学協会、2024年05月10日（単著）

- ・縄文文化の始まりを探る－洞窟・岩陰遺跡調査の可能性－ 令和6年年度埋蔵文化財担当職員等講習会発表要旨 pp.38～47、文化庁、2024年09月18日（単著）
- ・縄文時代後期の集落と社会 発掘 新潟の遺跡2024 pp.16～17、新潟県埋蔵文化財センター、2025年3月9日（単著）
- ・縄文人骨研究の現在 第49回東京都遺跡調査・研究発表会、東京都教育委員会・渋谷区、2024年03月03日
- ・群馬県居家以岩陰遺跡の調査成果 日本考古学協会第90回総会、日本考古学協会、2024年05月25日
- ・石棒と土偶 第6回 佐久石棒フォーラム『縄文のシンボル 石棒とは何か』、佐久考古学会・佐久穂町、2024年07月06日
- ・縄文文化の始まりを探る－洞窟・岩陰遺跡調査の可能性－ 令和6年度埋蔵文化財担当職員等講習会、文化庁、2024年09月19日

● **生涯学習等講座講演・指導**

- ・講演 遺跡から読み解く縄文人の世界観 秋田県埋蔵文化財センター講演会、秋田県埋蔵文化財センター、2024年10月14日
- ・講演 環状集落からみた縄文時代中期の社会組織 令和6年度かながわの遺跡展 第2回講演会、神奈川県教育委員会、2025年1月25日
- ・講演 縄文時代後期の集落と社会 シンポジウム 建物からみた縄文後期の上野遺跡、新潟県埋蔵文化財センター、2025年3月9日

【教育活動】

- **学位審査（博士）本学：**主査 1名

【学内役職等】

- **学内委員：**文学部教員資格審査委員会委員

◆**多和田 真理子**

【学外委員等活動】

飯田市歴史研究所 顧問研究員、茂原市史編さん委員会 茂原市史調査執筆委員

【研究活動】

- **論文・書評・研究ノート**

【論文】

- ・（単著）近代学校の設立と手習師匠たち—下伊那郡飯田町の事例をもとに— 国学院

雑誌 125～4号 pp.1～21（國學院大學、2024年04月15日）

- ・（単著）明治初期の学校世話役—小学校の設置・運営と地域社会— 飯田市歴史研究所年報 22号 pp.28～42（飯田市歴史研究所、2025年3月1日）

● 学会発表・学術集会講演

【学術集会講演】

- ・戦中戦後の保育と鎌倉 ファンタスティック☆ライブラリー112 かまくら女性史の会企画講演（鎌倉市立図書館、2024年02月04日）
- ・「わたしたちの学校」ができたころ 学制150年のあゆみ 鎌ヶ谷市郷土資料館歴史講演会（鎌ヶ谷市郷土資料館、2024年05月19日）
- ・近代小学校創設における知識人層の関わり—筑摩県伊那郡の事例より— 教育史学会第68回大会（2024年09月30日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：教職センター委員、給与委員

◆土佐 秀里

【学外委員等活動】

國學院大學國文學會 常任委員、上代文学会理事、美夫君志会理事

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・論文（単著）「天地の神も知らさむ邑礼左変」考 上代文学研究論集 8号 pp.1～20、國學院大學上代文学研究室、2024年3月10日
- ・解説（単著）「天なるや」歌の受容と展開・『古事記』の歌曲名・「夷振」の名義 國學院大學研究開発推進機構紀要 16号 pp.132～148、國學院大學研究開発推進機構、2024年3月31日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：日本文学科代表
- 学内委員：給与委員

【社会活動】

- ・ 國學院大學オープンカレッジ講師、國學院大學公開古典講座講師

◆西岡 和彦

【学外委員等活動】

財団法人大倉精神文化研究所 客員研究員、藝林會 理事、公益財団法人いづも財団 評議員、神道宗教学会 理事、神道史学会 委員、日本宗教学会 評議員、儀礼文化学会 理事、神社本庁総合研究所 運営委員・教学委員、明治聖徳記念学会 理事

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・ (共著)『國學院大學大学院令和五年度特定課題研究 神社所蔵漢文文献の発掘・解説・評価』(244(2-4)、國學院大學、2024年02月28日)
- ・ (単著)『増補版 神道の格言 「かぎろい」抄(六)』大神神社三輪山文化叢書(118頁(1~112頁)、大神神社社務所、2024年08月26日)

● 論文・書評・研究ノート

- ・ (単著)「『論語』と崎門一嘉点「克己復礼為仁」を通してー」(『國學院雜誌』第125巻第12号 pp.34~53、p.20、國學院大學 2024年12月15日)

● 学会発表・学術集会講演

- ・ (単著)「山崎闇斎の伊勢神宮観」(『明治聖徳記念学会紀要』復刊第61号 pp.191~304、p.114、明治聖徳記念学会、2024年11月03日)
- ・ 山崎闇斎の伊勢神宮観 (明治聖徳記念学会 公開シンポジウム 「神社の信仰の今と昔ー伊勢神宮を軸にしてー」、明治聖徳記念学会、國學院大學研究開発推進センター、2024年07月13日)

● 学術集会・展覧会等の開催

- ・ 江戸時代に於ける中国古典と「心」と (令和6年度藝林学術大会、藝林会、2024年11月09日)

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学：主査 1名

● 学位審査(博士) 本学：副査 1名

【学内役職等】

● 学内委員：大学院文学研究科入試委員、神道研修部委員

【社会活動】

- ・ 深結著『ビジネスエリートのための教養としての日本の神様』（あさ出版、2024年12月19日）の監修、國學院大學オープンカレッジ「出雲大社の歴史ー神代から現代までたどるー」（2025年4月～11月まで計10回）、対談（医師杉下智彦、経営者柳原暁）「人生100年時代にどう死を迎える？医療人類学・医師と神道学者が語る「欲と畏怖」」（國學院大學広報課、NewsPicks Brand Design）（2025年1月30日）

◆野中 哲照**【学外委員等活動】**

早稲田大学国文学会 理事、早稲田大学国語教育学会 評議員

【研究活動】**● 著書・編著・監修**

- ・（単著）平家物語 解剖図鑑 p.160、エクスナレッジ、2024年04月30日

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）國學院大學図書館所蔵 城一本『平家物語』翻刻 卷七～九 國學院大學校史・学術資産研究 16号 pp.125～270、國學院大學校史・学術資産研究センター、2024年03月10日
- ・（単著）『平家物語』の〈反鎌倉〉性と〈親鎌倉〉性ー六代物語の表現構造ー 國學院雑誌 125巻 5号 pp.1～20、國學院大學文学部、2024年05月15日
- ・（単著）覚一本の鍊成とは何かー『平家物語』卷十一「那須与一」の流動と展開ー 國學院大學大学院紀要ー文学研究科ー 56号 pp.1～26、p.26、國學院大學大学院文学研究科、2025年02月27日
- ・（単著）高等学校における「那須与一」（扇の的）の授業の可能性 早稲田大学国語教育研究 45号、早稲田大学国語教育学会、2025年02月28日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 2名、副査 5名
- 学位審査（博士）本学：副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：國學院雑誌編集委員、大学院入試委員

【社会活動】

- ・ NHK-Eテレビ番組「古典☆推し！平家物語」 監修（2024年3月27日初回放送、その後数回再放送）

出演：パンサー 〈菅 良太郎・向井 慧・尾形 貴弘〉

◆服部 比呂美

【学外委員等活動】

文化庁 文化審議会専門委員（文化財分科会）、静岡県文化局文化財課 ふじのくに無
形民俗文化財活性化計画評価検討委員

【研究活動】

● 調査・発掘報告書自治体史・史料集

- ・単著「キツネガリ行事と子ども集団」（『伝承文化研究の現代的課題』 小川直之編
清文堂出版 2025年3月刊行予定 pp.80～123）
- ・単著「「遊び」と民俗学」（『國學院雑誌』第125巻～第11号 國學院大學 2024年
11月15日 pp.71～89）
- ・単著「キツネガリの研究史」（『伝承文化研究』第21号 國學院大學伝承文化学会
2024年9月30日 pp.16～34）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名
- 学位審査（博士）本学：副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：文学部日本文学科教務委員

◆樋口 秀実

【学外委員等活動】

東北アジア地域史研究会 幹事、東アジア近代史学会 理事

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）満洲国における「主権」の形成と満洲国協和会 史學雑誌第134編第1号
史学会、2025年1月31日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 3名

【学内役職等】

- 学内委員：文学部史学科代表

◆藤澤 紫

【学外委員等活動】

●学術団体役員：

・国際浮世絵学会 常任理事

●国・地方自治体等の審議会・委員会：

千代田区文化財審議委員、品川区立品川歴史館 専門委員、公益財団法人氏家浮世絵コレクション評議員、公益財団法人日本郵趣協会 評議員、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団 評議委員、一般財団法人水原フィラテリー財団「切手の博物館」切手の博物館 専門委員・同館主催「切手貼り絵コンテスト」審査員、公文教育研究会 子ども文化史料の維持・保存・活用・研究

【研究活動】

●論文・書評・研究ノート

・「浮世絵と国際交流―七福神は海を越えて―」『共同社報』令和5年水無月号 2～3頁 東京都神社庁共同社報 2024年6月15日
 ・「浮世絵に見る江戸ライフ」『VISA』（1+2月号・特集「浮世絵」）26～27頁
 VJA グループ三井住友カード 2024年12月31日

【教育活動】

●学位審査（修士）本学：主査 3名、副査 2名

【学内役職等】

●学内委員：公開講座委員、文学研究科史学専攻美学美術史コース代表

【社会活動】

●学会発表・学術集会講演

・講演会「われら二代目！～浮世絵を支えた次世代の絵師たち」2024年10月19日 明治公民館講 主催：藤沢市藤澤浮世絵館
 ・講演会「歴史セミナー 浮世絵と江戸のメディア―葛屋重三郎の活躍―」2024年12月1日 豊川市桜ヶ丘ミュージアム講堂 主催：豊川市桜ヶ丘ミュージアム

●生涯学習等講座

・國學院大學エクステンション特別講座「遊べる日本美術特別編 浮世絵とメディア文化～七夕に願いを込めて～」2024年7月5日 國學院大學渋谷キャンパス総合学修館（6号館）6B11教室

●学術集会・展覧会等の開催

・国際浮世絵学会 第26回国際浮世絵学会春季大会開催 2024年6月15日 國學院大

学渋谷キャンパス 常磐松ホール（学術メディアセンター（AMC）1階）

●新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・テレビ番組（浮世絵監修）NHK Eテレ・BS・BS4Kにて放映「浮世絵 EDO-LIFE」2024年1月～12月
 - ・ラジオ（出演）NHK FM「眠れない貴女へ（江戸文化や人々の生活の様子が隠されている浮世絵の魅力とは?）」2024年11月17日
 - ・ラジオ（出演）渋谷のラジオ「はじめてのパーソナリティ。粗相はゆるしてね presented by 國學院大学」2024年11月26日
 - ・WEB連載「藤澤紫先生の浮世絵と遊ぼう」（「No.1 江戸の子どもにも大人気！」ほか48件）くもん子ども浮世絵ミュージアム 2024年12月24日公開
<https://www.kumon-ukiyo.jp/play/>
- ※2017～2021年にかけて時事通信社より国内の新聞社に配信された記事を再掲載

◆藤本 頼生

【学外委員等活動】

神社本庁 教学委員、神社本庁 教化講師、日本宗教学会 理事、日本宗教学会『宗教研究』編集委員、神社新報社 論説委員、一般財団法人神道文化会 理事、神道宗教学会 理事、宗教と社会貢献研究会『宗教と社会貢献』電子ジャーナル編集委員、公益財団法人世界宗教者平和会議日本委員会（略称 WCRP 日本委員会）WCRP 平和研究所研究員、公益財団法人国際宗教研究所 顧問（～令和6年6月まで）公益財団法人国際宗教研究所 評議員（令和6年6月～）、政教関係を正す会 幹事、鎮守の森コミュニティ研究所 特別研究員、神社本庁階位検定委員会 臨時委員、学習院大学 非常勤講師（～令和6年3月まで）、放送大学 非常勤講師、東京都神社庁 國學院大學神職課程実習生指導委員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・（単著）『現代「神道」講座』佼成出版社、2024年02月28日
- ・（共）『根津神社 重要文化財・奉納刀剣・宝物集』（監修及び編集協力）有栖川出版、2024年12月30日

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「根津神社小考」根津神社 重要文化財・奉納刀剣・宝物集 pp.56～69 有栖川出版、2024年12月30日

- ・(単著)(書評)「樋口雄彦著『明治の旧幕臣とその信仰』」『宗教研究』98巻～1輯(通号409号) pp.127～132 日本宗教学会、2024年06月30日

● 学会発表・学術集会講演

- ・(単)「靖國神社をどう説明するか—教学・教化課題解決の前提としての神社観研究の必要性—」第7回 靖國神社教学研究会 靖國神社、2024年03月10日
- ・(単)「鏡と正直—神道の徳目と言葉にみる人間性の教育」WCRP 日本委員会平和研究所令和5年度第8回研究会(春合宿) WCRP 日本委員会平和研究所、2024年03月29日
- ・(単)「最近の政教問題報告」政教関係を正す会令和6年度第1回研究会 政教関係を正す会、2024年08月22日
- ・(共)(共同討議)「現代の神社神道と神職団体—その出発点を考える—」(コメント) 第41回神社本庁教学研究大会 神社本庁総合研究所、2024年08月26日
- ・(共)パネル発表「近代日本の教化政策と仏教」(コメント) 日本宗教学会第83回(2024年度)学術大会 日本宗教学会、2024年09月14日
- ・(単)「仁慈と博愛—昭憲皇太后を通じて考える人間性の回復—」WCRP 日本委員会平和研究所令和6年度第5回研究会 WCRP 日本委員会平和研究所、2024年09月24日
- ・(単)「現代社会の変化とSNSメディアの活用について」一都七県神社庁教化担当者会議 一都七県神社庁(当番県 東京都神社庁)、2024年10月02日
- ・(単)「教化活動と「福祉」を考える—神道と福祉の関係性にみる神社および神職の社会活動—」令和6年度 全国教化会議 神社本庁、2024年11月28日

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・(単)「関東大震災—〇〇年と神社」『大洗さま』54号 p.4～5 大洗磯前神社社務所、2024年01月01日
- ・(単)「神社とみどり—鎮守の森と緑化運動について—」『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』18号 pp.229～259 國學院大學研究開発推進センター、2024年03月10日
- ・(単)「被災地の祭礼の復興にむけて」『WCRP』No.533(2024年3月号) p.2 公益財団法人世界宗教者平和会議 日本委員会、2024年03月20日
- ・(単)「吉田茂との時代—「目白の吉田」と呼ばれた革新官僚の戦後から—」『平和のための宗教—対話と協力』Vol.16 pp.120～136 公益財団法人世界宗教者平和会議日本委員会、2024年03月30日

- ・(単)「御杣山と遷宮諸祭にみる「神」と「木」と「人」との関わり」『大洗さま』55号 pp.2～3 大洗磯前神社社務所、2024年06月01日
- ・(共)「(座談会) 社会教育・教化と神道文化—教導職と明治初期の神道と宗教」『神道文化』36号 pp.12～53 一般財団法人神道文化会 2024年06月30日
- ・(共) 共同討議「再考、神職とは何か～近世・近代における神職の諸相と組織から考へる～(第40回神社本庁教学研究大会) (コメント) 『神社本庁総合研究所紀要』9号 pp.271～363 神社本庁総合研究所、2024年06月30日
- ・(単)「神道における他界観—本居宣長を鍵として—」『倭成』75巻7号 pp.28～29 倭成出版社、2024年07月01日
- ・(単)「やむごと無き大儀 神宮式年遷宮序盤の祭儀から」共同社報(東京都神社庁管内神社にて使用・配布) 令和7年新年号 pp.2～3 東京都神社庁および共同社報利用の管内神社81社、2024年12月01日
- ・(単)「戦後八十年と「護國」の神々」『大洗さま』56号 pp.4～5 大洗磯前神社社務所、2025年01月01日
- ・(単)「終戦八十年にあたり思ふこと」『三重縣護國神社 終戦八十年記念文集 英霊不朽』 pp.48～51 三重縣護國神社、2025年02月23日

● 新聞・テレビ等での学術情報提供

- ・(単)(新刊紹介)「黒岩昭彦著『鶴戸さん歴史探訪』」『神社新報』3699号 6面 神社新報社、2024年09月30日
- ・(取材協力)「本居宣長ノ宮、後継者難と老朽化で廃止危機 神社維持へCF 三重」(『毎日新聞』、2024年6月4日付)
- ・(取材協力)「名古屋・大須にあった小さな神社、気が付くと駐車場に… なぜ突然消えた？」(『中日新聞』、2024年5月20日付)

【教育活動】

● 学位審査(博士) 本学: 副査 1名

【学内役職等】

● 学内役職: 別科長、研究開発推進機構(兼任)、バドミントン部部长

● 学内委員: 入学部委員(全学)、教務委員(学部)、神道研修部委員、國學院雑誌編集委員、大学院文学研究科紀要編集委員

【社会活動】

- ・(生涯学習等講演)「皇室の制度と歴史—皇室史と神道史の交錯から」(茨城県神社庁主催 令和6年度国民精神昂揚運動研修会 令和6(2024)年8月21日 於ホテル・

ザ・ウエストヒルズ水戸)

- ・(生涯学習等講演)「神道と人間性の教育—神道の言葉を通じて—」(令和5(2023)年度 WCRP 平和大学講座「諸宗教における人間性の教育を語る—他者の痛みへの共感を育むために」令和6(2024)年3月14日(木)14:00~17:00於 浄土宗事務庁)

◆松本 久史

【学外委員等活動】

公益財団法人 日本文化興隆財団 評議員、日本宗教学会 評議委員、神社本庁研修委員、神社本庁教学委員、公益財団法人 国際宗教研究所 評議員、神道宗教学会 理事、明治聖徳記念学会 評議員

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学：主査 4名、副査 3名
- 学位審査(博士) 本学：副査 1名

◆三井 はるみ

【学外委員等活動】

日本語学会 評議員、日本音声学会 評議員、日本音声学会 選挙管理委員、日本語学会 選挙管理委員、教育出版株式会社 中学国語教科書編集委員

【研究活動】

- 学会発表・学術集会講演
 - ・東京・神奈川方言の推量関連表現の調査報告 方言文法研究会研究例会2024-1、2024.3.3
 - ・(単著) Tōkyō dialect (Metropolitan area), "Handbook of Japanese Dialects" (Edited by: Nobuko Kibe, Tetsuo Nitta and Kan Sasaki) De Gruyter Mouton, pp.621-664, 2025年1月15日

【教育活動】

- 学位審査(博士) 本学：副査 2名

【学内役職等】

- 学内委員：文学部入試委員

【社会活動】

- ・NHK「列島ニュース」(2024.07.04 13:05～) 青森方言の成り立ちについて (2024年7月4日、NHK 総合、NHK 青森放送局)

◆宮内 克浩

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学：副査 1名

◆諸星 美智直

【学外委員等活動】

國學院大學日本語教育研究会 編集委員、國學院大學福祉言語学研究会 会長、國學院大學国語研究会 会長、日本近代語研究会 理事

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・(共著)『令和元～3年度日本学術振興会科学研究費助成事業基盤研究(C)研究成果報告書 近代日本語資料としての点字雑誌『むつぼしのひかり』(大正・昭和期)福祉言語史の基礎資料としての近代日本語点字資料の調査と整備』ヨシミ工産(印刷) (2024年03月31日)

● 論文・書評・研究ノート

- ・『貴族院議事速記録』における侯爵蜂須賀茂韶議員(旧徳島藩主)の発言部分の方言性 国学院大学日本語教育研究 16号 国学院大学日本語教育研究会 (2025年03月31日)

● 学会発表・学術集会講演

- ・『貴族院議事速記録』における侯爵蜂須賀茂韶議員(旧徳島藩主)の発言部分の方言性 第10回東アジア文化研究学術シンポジウム 南開大学東アジア文化研究センター・國學院大學大学院文学研究科 (2024年09月15日)

【教育活動】

- 学位審査(修士) 本学：主査 3名、副査 1名 (令和6年3月の主査2名・副査1名、令和7年3月の主査1名・副査0名)
- 学位審査(博士) 本学：主査 7名 (令和6年3月の主査4名、令和7年3月の主査3名)

【学内役職等】

- **学内委員**：学則委員、就職部委員、教職センター委員、大学院紀要編集委員、大学院国際学術交流委員

◆矢部 健太郎

【学外委員等活動】

国史学会 評議員、日本古文書学会 評議員、日本古文書学会 理事、全日本剣道連盟 資料委員会委員、豊島岡女子学園理事・評議員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・（共著）「2023年の歴史学界—回顧と展望—」日本 / 中世「総論」執筆および全体調整 『史学雑誌』113編5号 p, 74～p, 110（史学会、2024年5月15日）

● 論文・書評・研究ノート

- ・（単著）「豊臣摂関家の形成と「武家家格制」」橋本政宣編『後陽成天皇』 p, 68～p, 89（宮帯出版社、2024年1月26日）

● 学会発表・学術集会講演

- ・（単独）「國學院の中世史研究と二木謙一氏」「前近代日本史における儀礼—二木謙一氏の思想を再考する—」（東京大学歴史家ワークショップ国際ラウンドテーブル、2024年1月21日）
- ・（単独）「秀次事件による政局の混乱と関ヶ原合戦」関ヶ原研究会（関ヶ原研究会、2024年2月18日）

● 生涯学習等講座講演・指導

- ・（監修）『超ビジュアル！最強戦国武将 No.1決定戦』（西東社、2024年2月1日）
- ・（監修）『日本の歴史を変えたあの決断①日本の歴史を変えた古代～室町時代の決断』（教育画劇、2024年2月1日）
- ・（監修）『日本の歴史を変えたあの決断②日本の歴史を変えた戦国時代～江戸時代の決断』（教育画劇、2024年4月1日）
- ・（監修）『日本の歴史を変えたあの決断③日本の歴史を変えた幕末～昭和時代の決断』（教育画劇、2024年4月1日）
- ・（監修）『超ビジュアル！日本の城大事典』（西東社、2024年7月1日）

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名
- 学位審査（博士）本学：主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内役職：文学部長

【社会活動】

- ・【テレビ出演】BS11「偉人・敗北からの教訓」「千利休」（2024年1月20日（土）20:00～20:59、VTR出演）
- ・BS11「偉人・敗北からの教訓」「古田織部」（2024年2月17日（土）20:00～20:59、VTR出演）
- ・NHKBSプレミアム「英雄たちの選択」「太閤狂乱？「秀次事件」～捜査会議 豊臣家“滅亡”への出発点～」(2024年2月28日（水）20:00～21:00、スタジオ出演、再放送3月6日（水）、13日（水）)
- ・BS11「偉人・敗北からの教訓」「丹羽長秀」（2024年11月2日（土）21:00～21:59、VTR出演）
- ・BS11「偉人・敗北からの教訓」「井伊直政」（2024年1月4日（土）21:00～21:59、VTR出演）
- ・【ラジオ等】ポッドキャスト「学問のNUMA」「#5・6 歴史学から切り拓く、教科書には載らない 戦国時代」（2024年2月7日（水）・14日（水）公開）
- ・interfm「レコレール」（2024年3月6日（水）14:00～14:30、スタジオ生出演）
- ・【講演等】國學院大學若木育成会岩手県支部小講演「豊臣政権と『武家家格制』」（2024年6月9日（日）)
- ・國學院大學院友会愛知県支部教職員部会講演「中近世移行期研究の新視点」（2024年8月25日（日）)
- ・國學院大學オープンカレッジ「徳川家康の再評価Ⅱ」（2024年4月～、全5回 於：國學院大學渋谷キャンパス）

◆山本 哲也

【学外委員等活動】

全日本博物館学会 委員、全国大学博物館学講座協議会・非正規等学芸員待遇問題対策プロジェクト・チームリーダー

【研究活動】

● 論文・書評・研究ノート

- ・(単著) 博物館人・森林太郎(鷗外)の再評価 國學院雑誌 126巻1号 pp.1～17、
國學院大學、2025年01月15日
- ・(単著) 新潟県内の水族館に関する覚書(5) ―柏崎の天然水族館・その3― 新
潟県立歴史博物館研究紀要 25号 pp.37～46、新潟県立歴史博物館、2024年03月25
日

● 学術集会・展覧会等の開催

- ・(単著) 法令は博物館現場に何をもたらすのか―新潟県立歴史博物館の経験から―
改正博物館法で博物館はどうなる pp.182～191、同成社、2025年1月25日
- ・(単著) “博物館学の展示”の最近の事例から―高評価もあり、危機感もあり― 学
会ニュース 148号 pp.10～13、全日本博物館学会、2024年10月31日

【教育活動】

● 学位審査(修士) 本学：副査 3名

● 学位審査(博士) 本学：副査 1名

【社会活動】

- ・明治大学博物館・南山大学人類学博物館連携事業・シンポジウム「博物館の行く道」
基調講演「博物館のチカラ～これまでとこれから～」(2024年12月9日、於：南山
大学人類学博物館)
- ・視覚障害児のための科学へジャンプ地域版フォーラム2024・講演「ワークショップ
『縄文時代は科学の始まり?』は試行の連続」(2024年12月22日、於：筑波大学附属
視覚特別支援学校)
- ・こまえ市民大学・講演「博物館のチカラ～市民とともにある博物館～」(2025年3
月15日、於：狛江市公民館)

◆吉岡 孝

【学外委員等活動】

世田谷区史 近世史編さん委員会 専門委員、江戸川区文化財保護審議会委員、厚木
市文化財保護審議会委員、国史学会 委員長、関東近世史研究会 評議員

【研究活動】

● 著書・編著・監修

- ・(共編著) 「寛政期の感情・儉約・制度―勘定奉行中川忠英言行録『令聞余響』の世

界」 岩田書院 2025年02月

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名、副査 1名
- 学位審査（博士）本学：主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- 学内委員：入試実施委員

◆吉田 敏弘

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

・1874年東京における「もう一つの博物館」―歴史資料としての日記、國學院大學博物館學紀要第48輯（國學院大学博物館学研究室、令和6年3月）pp.71～82、12ページ

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 4名、副査 1名
- 学位審査（博士）本学：主査 1名

【社会活動】

・國學院大学博物館企画展示「マラッカを越えて極東アジアヘーポルトガル地図学の16世紀」（令和5（2023）年11月25日（土）～令和6（2024）年2月12日（月）

◆吉田 永弘

【学外委員等活動】

日本語文法学会 学会誌委員、東京書籍株式会社 高校国語編集委員、國學院大學国語研究会 評議員・編集委員・幹事

【研究活動】

- 論文・書評・研究ノート

・（単著）栄花物語の敬語―正篇と続篇と一、国語研究 87号 pp.65～78、p.14 國學院大學国語研究会、2024年02月25日

・（単著）天草版平家物語の否定過去表現、国語研究 88号 未定 國學院大學国語研究会、2025年02月25日

【教育活動】

- 学位審査（修士）本学：主査 1名

- **学位審査（博士）本学：**主査 1名、副査 1名

【学内役職等】

- **学内委員：**文学部人事委員、大学院紀要編集委員、大学院資格審査委員、大学院基本問題検討委員会

